

2012年1月吉日

報道関係各位

シンジェンタジャパン株式会社

新規種子処理用殺虫殺菌剤「クルーザー[®]MAXX」 2月1日より 販売開始

シンジェンタジャパン株式会社（本社：東京都中央区、ステファン・ティッツェ社長）は、2011年4月6日に農薬登録を取得した新規種子処理用殺虫殺菌剤「クルーザー[®]MAXX」の販売を2012年2月1日より開始致します。

クルーザーMAXX は種子処理殺虫剤クルーザーFS30 に殺菌成分を加えた進化型で、播種から初期生育で問題となる諸病害虫に効果を示します。水田転換畑における大豆、えだまめ、あずきの最重要課題は湿害の軽減です。湿害は植物の生理活性を低下させ、生育不良を引き起こすだけでなく、病原菌の感染リスクを高めます。クルーザーMAXXは諸病害虫の防除により、良好な苗立・初期生育をサポートします。排水対策技術を補完する資材として、収量・品質の改善にお役立てください。

<特長>

1. 速乾性の種子処理剤で、手軽に確実に病害虫を防除できます。
2. 殺虫成分チアメトキサムが植物体全体に移行し、アブラムシ、タネバエ、ネキリムシ、フタスジヒメハムシを防除します。
3. 殺菌成分メタラキシルMが過湿土壌で感染リスクが高い茎疫病や苗立枯病（ピシウム菌）に効果を示します。
4. 殺菌成分フルジオキソニルが種子由来の紫斑病や近年増加傾向にあるリゾクトニア根腐病に効果を示します

すでにアメリカ、ブラジルの低湿地における大豆栽培では、クルーザーMAXX処理済種子が販売され、増収に貢献しています。根粒菌資材への悪影響がないことや、早期に群落が形成されて雑草の繁殖を抑えることも急速な普及拡大につながっています。

日本においては、5年後にはクルーザー剤を合わせて、大豆を中心に約15億円の普及を目指しております。

この製品が作物の生産性向上に大きく貢献できる製品であると確信しております。

添付資料1：適用病害虫の範囲及び使用方法

添付資料2：製品写真

シンジェンタについて

シンジェンタは、“植物のちからを暮らしのなかに“を企業目的として世界90カ国以上で事業を展開し、2万6,000人超の社員を擁する世界のリーディングカンパニーの一つです。ワールドクラスの科学、グローバルな事業活動とお客様へコミットメントを通じて、作物の生産性向上、環境の保護および健康と生活の質の向上をサポートしています。さらに詳しい情報は、インターネットwww.syngenta.com（英語）または、www.syngenta.co.jp（日本語）をご覧ください。

将来の見通しに関する記述についての注意事項

本リリースには、将来の見通しに関する記述が含まれています。将来の見通しに関する記述は、「見込まれています」、「でしょう」、「の予定です」、「潜在的な」、「計画」、「展望」、「推定」、「目的」、「目標」またはその他これに類似した表現により特定されます。そのような将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確実要素により影響を受けるため、実際の結果と異なる可能性があります。そのようなまたはその他のリスクと不確実性については、シンジェンタが米国証券取引審議会に提出した入手可能な書類をご参照ください。シンジェンタは、実績、前提条件の変化などの要因を反映するための将来の見通しに関するいかなる記述もそれを更新する義務を一切負わないものとします。本リリースの全体または一部は、シンジェンタ AG の普通株またはシンジェンタ ADS の売却もしくは発行を申し出るか、勧誘するものではなく、それらの購入または申込の申し出を勧誘するものでもありません。また、それらの目的のために締結される契約に関してその根拠または拠り所となるものではありません。

本件に関するお問い合わせ先

シンジェンタジャパン株式会社

カスタマーマーケティング部

村上 栄治

TEL：03-6221-3842

MAIL: campaign.jp@syngenta.com

添付資料 1：適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアトキシムを含む農薬の総使用回数	フルジオキシニルを含む農薬の総使用回数	メタラキシル及びメタラキシルMを含む農薬の総使用回数
だいず	アブラムシ類 タネバエ ネキリムシ類 フタスジヒメ ハムシ 茎疫病 リゾクトニア 根腐病 苗立枯病(ピシウム菌) 紫斑病	原液	乾燥種子 1kg当り8mL	は種前	1回	塗沫処理	3回以内(は種前の塗沫処理は1回以内、は種後は2回以内)	1回	4回以内(は種前の塗沫処理は合計1回以内、は種後は3回以内)
	1回								
あずき	アブラムシ類		乾燥種子 1kg当り8mL				1回	塗沫処理	3回以内(は種前の塗沫処理は1回以内、は種後は2回以内)
えだまめ	アブラムシ類 タネバエ ネキリムシ類 フタスジヒメ ハムシ 茎疫病 リゾクトニア 根腐病	乾燥種子1 ユニット(約 10万粒)当り 6mL	2回以内(は種前の塗沫処理は1回以内、は種後から定植前は1回以内)	1回					
てんさい	苗立枯病(リゾクトニア菌) 苗立枯病(ピシウム菌) テンサイトビ ハムシ								

※最新の適用情報、使用上の注意事項など、詳しくはウェブサイトをご確認ください。

http://www.syngenta.co.jp/cgi-bin/seihin/search/tekiyo.cgi?p=shushi_s_sh_cruiser_maxx

添付資料 2：製品写真

